

# インシデント・アクシデント報告（児童発達）令和2年3月～5月

\*4月は新型コロナ感染予防対策のため、ぼてと活動日数が通常よりは少ない。

月	時間							男女比		場所別								事故の分類（何が合った）										理由							
	8時台	9時台	10時台	13時台	14時台	15時台	不明	男	女	遊戯室	中庭	児発室	放課後 部屋	駐車場	畑・ 海・ 川・公 園	車内	廊下・ トイレ	その他	転倒	転落	衝突	打撲	捻挫	指はさ み	噛みつ き・ ひっか き	外傷 (擦り 傷・切 り傷)	感染症 (発 熱・嘔 吐)	車内ト ラブル	他害行 為	脱走・ 飛び出 し	活動 内容・ 周辺	要因 の遊 具・ 用具	子ども 同士の 関り	特性	不明
3月	2	5	0	7	6	0	0	19	1	11	2	6	0	1	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	6	6	1	0	2	0	2	2	13	0	3
4月	2	3	0	4	4	0	0	13	0	8	0	3	0	0	1	0	1	0	3	2	2	1	0	1	1	2	0	0	1	0	4	4	2	2	1
5月	3	6	0	16	16	1	0	39	3	18	5	12	3	2	0	1	1	0	4	2	5	9	1	2	4	5	0	1	8	1	8	11	13	10	0
合計	7	14	0	27	26	1	0	71	4	37	7	21	3	3	1	1	2	0	8	4	7	14	1	3	11	13	1	1	11	1	14	17	28	12	4

・5月の件数は合計42件、**昨年度平均16件**を大幅に上回っている。（より細かい事故・ヒヤリを拾っている傾向はある）

・時間帯別としては、5月は14・15時台の件数が増加（**先月比4倍** 5月の事故発生件数の**76%**（4月は8件 62%）

発生割合が午前（21%）午後（79%）と3月以降午後に発生する割合が増加してきている。

・場所別では**遊戯室での件数**（5月 18件43% 4月 8件62% 3月11件56%）が最も多い。活動内容の変化に伴い、5月は**児童発達室での12件（38%）が先月比4倍**と大幅に増加している。

・事故分類の内訳を見ると、5月は衝突の件数が9件（21%）と最も多く、子ども同士の関りの中からくる他害行為が8件（19%）が次いで多くなっている。職員への噛みつきも先月に比べ4件発生している。

## 5月対応策として

- ・児童発達デイの活動としては基本1対1（職員1名で1児童1名につく）の対応が原則となっている
- ・遊具等の確認で廃棄を決定し処分（リハ室茶色・オレンジ色の円台→跳び箱の張替えに利用後廃棄）
- ・集団遊びで使用するボールの見直し
- ・児童発達デイ利用児童と放課後デイ利用児童の活動が重なる時間への対応
- ・ステージ上にあった段ボールの高さの調整
- ・定期的にボールプール等の掃除（小石やミニカ等の入り込みがないか確認）
- ・こだわりが強いおもちゃは事務所預かりへ（ビンゴマシーンなど）
- ・毒虫対応について資料作成（各部署伝達）
- ・**5/28虫取り中の道路への飛び出しについて（6/2SHELL分析にて対応決定：虫取り範囲はぼてと内にて）**